

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	(毎月決算型) 無期限(2012年2月29日設定) (年2回決算型) 無期限(2018年2月28日設定)
運用方針	投資信託証券を通じて、主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資信託「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」(円建て)の受益証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)」の受益証券(振替受益権を含みません。)を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	(毎月決算型) 毎月18日(休業日の場合は翌営業日) (年2回決算型) 毎年2月18日および8月18日(休業日の場合は翌営業日) 各ファンドの毎決算時に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

運用報告書(全体版)

イーストスプリング・ インドネシア債券オープン (毎月決算型)／(年2回決算型)

(毎月決算型) 第19作成期

第107期(決算日2021年3月18日)第110期(決算日2021年6月18日)
第108期(決算日2021年4月19日)第111期(決算日2021年7月19日)
第109期(決算日2021年5月18日)第112期(決算日2021年8月18日)

(年2回決算型)

第7期(決算日2021年8月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)／(年2回決算型)」は、上記の決算を行いましたので、ここに各期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号:03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス:<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配額)	税 込		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
			分 配 金	期 中 騰 落 率		
第15 作成期	83期（2019年3月18日）	円 4,499	円 30	% 1.4	% 98.1	百万円 23,579
	84期（2019年4月18日）	4,607	30	3.1	98.0	24,282
	85期（2019年5月20日）	4,293	30	△ 6.2	98.4	22,478
	86期（2019年6月18日）	4,352	30	2.1	98.1	22,736
	87期（2019年7月18日）	4,558	30	5.4	98.3	23,730
	88期（2019年8月19日）	4,326	30	△ 4.4	98.9	22,425
第16 作成期	89期（2019年9月18日）	4,455	30	3.7	98.7	23,041
	90期（2019年10月18日）	4,458	30	0.7	98.0	22,979
	91期（2019年11月18日）	4,490	30	1.4	97.7	21,893
	92期（2019年12月18日）	4,490	30	0.7	96.5	21,601
	93期（2020年1月20日）	4,679	30	4.9	97.5	21,969
	94期（2020年2月18日）	4,697	30	1.0	99.1	20,932
第17 作成期	95期（2020年3月18日）	3,961	30	△15.0	96.1	17,140
	96期（2020年4月20日）	3,799	30	△ 3.3	98.6	16,145
	97期（2020年5月18日）	3,953	30	4.8	95.7	16,730
	98期（2020年6月18日）	4,242	30	8.1	99.0	17,259
	99期（2020年7月20日）	4,093	30	△ 2.8	98.5	16,374
	100期（2020年8月18日）	4,094	30	0.8	96.2	16,130
第18 作成期	101期（2020年9月18日）	3,986	30	△ 1.9	97.8	15,474
	102期（2020年10月19日）	4,046	30	2.3	98.0	15,451
	103期（2020年11月18日）	4,251	30	5.8	97.9	16,081
	104期（2020年12月18日）	4,248	30	0.6	96.9	15,540
	105期（2021年1月18日）	4,184	30	△ 0.8	97.6	15,172
	106期（2021年2月18日）	4,302	30	3.5	98.6	15,212
第19 作成期	107期（2021年3月18日）	4,202	30	△ 1.6	98.2	14,469
	108期（2021年4月19日）	4,181	30	0.2	97.3	13,994
	109期（2021年5月18日）	4,282	30	3.1	96.6	14,140
	110期（2021年6月18日）	4,310	30	1.4	97.8	13,616
	111期（2021年7月19日）	4,257	30	△ 0.5	98.2	12,988
	112期（2021年8月18日）	4,273	30	1.1	98.1	12,699

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投資信託証券 組入比率
第107期	(期 首)	円		%	%
	2021年2月18日	4,302		—	98.6
	2月末	4,259		△1.0	98.3
	(期 末)				
	2021年3月18日	4,232		△1.6	98.2
第108期	(期 首)				
	2021年3月18日	4,202		—	98.2
	3月末	4,248		1.1	97.9
	(期 末)				
	2021年4月19日	4,211		0.2	97.3
第109期	(期 首)				
	2021年4月19日	4,181		—	97.3
	4月末	4,236		1.3	94.9
	(期 末)				
	2021年5月18日	4,312		3.1	96.6
第110期	(期 首)				
	2021年5月18日	4,282		—	96.6
	5月末	4,329		1.1	97.1
	(期 末)				
	2021年6月18日	4,340		1.4	97.8
第111期	(期 首)				
	2021年6月18日	4,310		—	97.8
	6月末	4,269		△1.0	98.1
	(期 末)				
	2021年7月19日	4,287		△0.5	98.2
第112期	(期 首)				
	2021年7月19日	4,257		—	98.2
	7月末	4,260		0.1	97.9
	(期 末)				
	2021年8月18日	4,303		1.1	98.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込	期 中	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		分配金	騰落率		
3期（2019年8月19日）	円 9,959	円 0	% 1.5	% 98.1	百万円 345
4期（2020年2月18日）	11,214	0	12.6	96.5	316
5期（2020年8月18日）	10,211	0	△ 8.9	91.6	231
6期（2021年2月18日）	11,150	0	9.2	95.2	280
7期（2021年8月18日）	11,519	0	3.3	91.3	272

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投資信託証券 組入比率
(期 首) 2021年2月18日	円 11,150	% —	% 95.2
2月末	11,040	△1.0	95.2
3月末	11,077	△0.7	93.0
4月末	11,121	△0.3	92.7
5月末	11,434	2.5	93.0
6月末	11,356	1.8	92.3
7月末	11,413	2.4	90.9
(期 末) 2021年8月18日	11,519	3.3	91.3

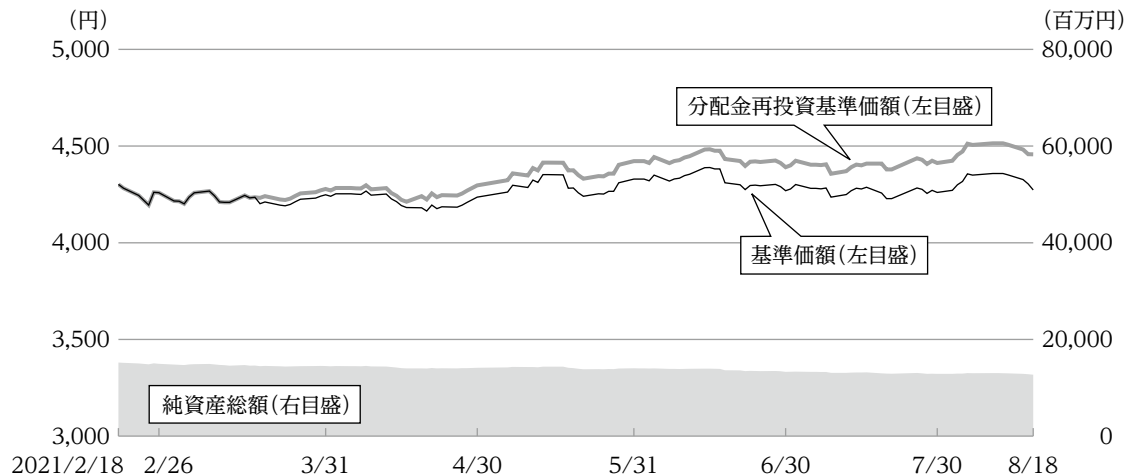
(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

（毎月決算型）

基準価額等の推移について

（2021年2月19日～2021年8月18日）



第107期首	4,302円
第112期末	4,273円（既払分配金180円）
騰落率	3.6%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

（注3）分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。（分配金再投資ベース）

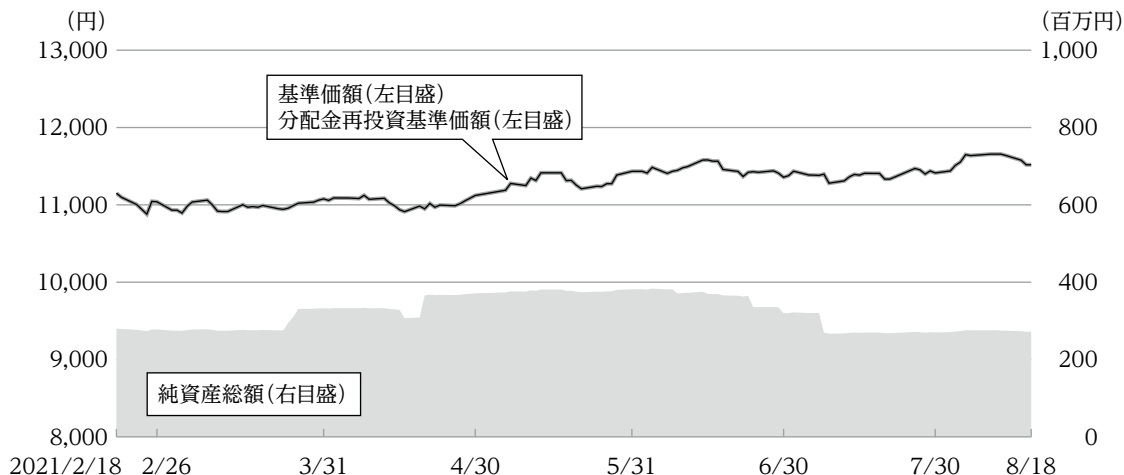
上昇要因

- ・債券価格が上昇（利回りは低下）したこと。
- ・インドネシアルピアが対円で上昇したこと。

（年2回決算型）

基準価額等の推移について

（2021年2月19日～2021年8月18日）



第7期首	11,150円
第7期末	11,519円（既払分配金0円）
騰落率	3.3%（分配金再投資ベース）

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

上昇要因

- ・債券価格が上昇（利回りは低下）したこと。
- ・インドネシアルピアが対円で上昇したこと。

投資環境について

インドネシア債券市場

当（作成）期初から2021年3月下旬にかけて、米国ではコロナ禍からの景気回復の期待やインフレ懸念などを背景に国債利回りが上昇したことを受けて、インドネシア国債の利回りも長期債を中心に上昇（価格は下落）しました。しかし、4月には米連邦準備制度理事会（FRB）が量的緩和の縮小を急がないとの見方から米国債利回りが低下したことで安心感が広がり、インドネシア国債市場には外国人投資家から資金が流入し、6月上旬にかけて利回りは低下しました。6月15、16日に開催された米連邦公開市場委員会（FOMC）では、2023年末までに2回の利上げが示唆されたことから米国債利回りは上昇し、インドネシア国債利回りも7月上旬にかけて上昇しました。その後は新型コロナウイルスのデルタ変異株感染拡大による経済回復遅延への懸念や7月のFOMCが金融緩和についてハト派的な内容であったことなどを受けて米国債利回りは低下に転じ、当（作成）期末にかけてインドネシア国債利回りも低下しました。

為替市場

インドネシアルピアは対米ドルでは下落しましたが、対円では上昇しました。

当（作成）期初から2021年4月中旬にかけては米国債の利回り上昇を受けて米ドル高となりルピアは下落しましたが、その後は債券市場への資金流入などを背景に買い戻し傾向となりました。6月中旬から7月中旬にかけては、インドネシア国内での新型コロナウイルスの感染拡大や米国債利回りの上昇などを受けてルピアは下落しました。7月中旬以降は米国債利回りの低下を背景にルピアは上昇し、当（作成）期末を迎えました。

国内債券市場

日本国債の価格は上昇（利回りは低下）しました。当（作成）期を通じて日本国債利回りは一貫して低下傾向となりました。

ポートフォリオについて

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象のひとつであるイーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド（以下「インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

主としてインドネシアの債券に投資を行い、インカムゲインの確保とトータル・リター

ンの最大化を目指して運用を行いました。当（作成）期は債券価格と通貨の上昇が、基準価額のプラス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）
（毎月決算型）

項目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2021年2月19日 ～2021年3月18日	2021年3月19日 ～2021年4月19日	2021年4月20日 ～2021年5月18日	2021年5月19日 ～2021年6月18日	2021年6月19日 ～2021年7月19日	2021年7月20日 ～2021年8月18日
当期分配金 (円)	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率) (%)	0.709	0.712	0.696	0.691	0.700	0.697
当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	505	508	512	517	519	522

（年2回決算型）

項目	第7期
	2021年2月19日 ～2021年8月18日
当期分配金 (円)	—
(対基準価額比率) (%)	—
当期の収益 (円)	—
当期の収益以外 (円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,511

(注1) 「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象のひとつであるインドネシア・ボンド・マスター・ファンドの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

インドネシアを含むアジア各国の政府は引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大を阻止するために社会的な移動制限などを維持していますが、多くの先進国ではワクチン接種が進展し、足元の新規感染者数の急増にもかかわらず、経済活動を継続しています。先進国の購買担当者景気指数（PMI）は新興国よりも高い水準であり、両者の経済回復のペースには乖離が見られます。また、7月のFOMCではテーパリング（資産買い入れなどの量的緩和の縮小）開始時期について議論され、今後の経済指標次第では米国債利回りが上昇する可能性があると考えています。しか

し、短期的にはデルタ変異株感染拡大に伴う成長懸念から上昇幅は抑えられるとみられ、インドネシア債券の価格には米国の金融政策正常化の影響が既に十分織り込まれているとみています。また、歴史的に見て外国人投資家の保有が低い水準にあることなど、インドネシア債券市場を取り巻く環境は良好です。一方で、予想外のインフレ率の上昇や経済の急回復により、米国債利回りが急上昇するような場面では注意が必要です。引き続きポートフォリオのデュレーションを長めに維持する方針です。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

1万口当たりの費用明細

(2021年2月19日～2021年8月18日)

項目	第107期～第112期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	25円	0.595%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、4,266円です。
（投信会社）	（ 8）	（0.195）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（17）	（0.387）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 1）	（0.013）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	0	0.009	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	（ 0）	（0.006）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	（ 0）	（0.003）	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	25	0.604	

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

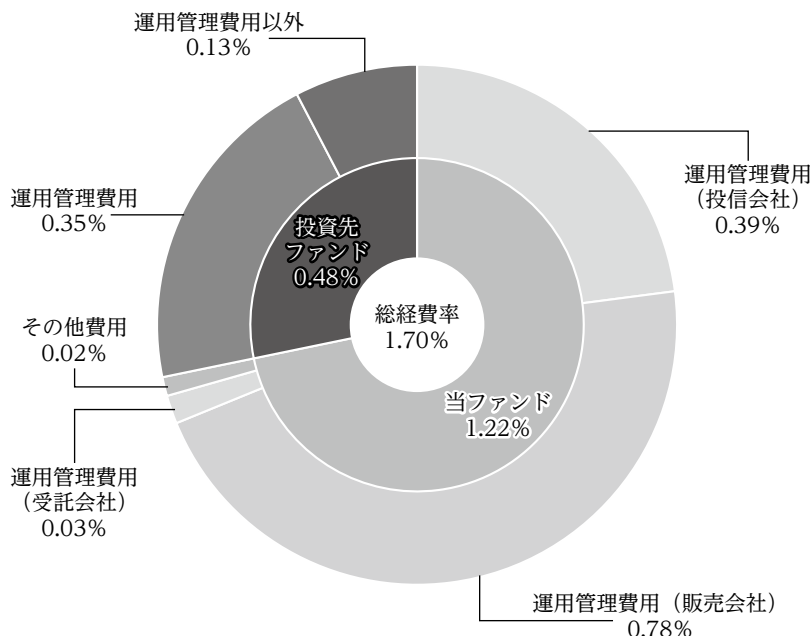
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報）

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



総経費率 (①+②+③)	1.70%
①当ファンドの費用の比率	1.22%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.35%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13%

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

売買及び取引の状況

（2021年2月19日から2021年8月18日まで）

投資信託証券

決 算 期			第 107 期 ～ 第 112 期			
			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
			千口	千円	千口	千円
外国	邦 貨 建 ケイマン諸島籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	1,234,083	705,701	5,428,783	3,100,000

（注1）金額は受渡し代金です。

（注2）単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

（2021年2月19日から2021年8月18日まで）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

（2021年8月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前作成期末 (第106期末)	当 作 成 期 末 (第 112 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	25,872,245	21,677,545	12,429,904	97.9
イーストスプリング国内債券ファンド (国債)追加型I (適格機関投資家向け)	21,843	21,843	23,580	0.2
合 計	25,894,089	21,699,389	12,453,484	98.1

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

投資信託財産の構成

（2021年8月18日現在）

項 目	当 作 成 期 末（第 112 期 末）	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	12,453,484	96.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、そ の 他	408,208	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	12,861,692	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2021年3月18日)	(2021年4月19日)	(2021年5月18日)	(2021年6月18日)	(2021年7月19日)	(2021年8月18日)現在
	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末
(A) 資 産	14,669,924,636円	14,296,150,487円	14,255,491,071円	13,828,786,485円	13,214,425,197円	12,861,692,027円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	454,156,745	533,760,124	595,849,388	367,376,575	463,134,699	408,207,152
投資信託受益証券(評価額)	14,215,767,891	13,612,390,363	13,659,641,683	13,311,409,910	12,751,290,498	12,453,484,875
未 収 入 金	-	150,000,000	-	150,000,000	-	-
(B) 負 債	200,672,008	301,851,071	114,598,659	212,311,344	225,695,849	162,477,711
未 払 収 益 分 配 金	103,299,547	100,408,399	99,081,659	94,778,708	91,531,329	89,150,442
未 払 解 約 金	83,506,513	185,883,416	1,384,206	102,481,691	119,516,911	59,277,379
未 払 信 託 報 酬	13,665,033	15,130,012	13,496,688	14,194,509	13,569,924	12,758,251
未 払 利 息	1,331	1,564	1,714	1,076	1,357	1,174
そ の 他 未 払 費 用	199,584	427,680	634,392	855,360	1,076,328	1,290,465
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	14,469,252,628	13,994,299,416	14,140,892,412	13,616,475,141	12,988,729,348	12,699,214,316
元 本	34,433,182,460	33,469,466,366	33,027,219,948	31,592,902,845	30,510,443,147	29,716,814,114
次 期 繰 越 損 益 金	△19,963,929,832	△19,475,166,950	△18,886,327,536	△17,976,427,704	△17,521,713,799	△17,017,599,798
(D) 受 益 権 総 口 数	34,433,182,460口	33,469,466,366口	33,027,219,948口	31,592,902,845口	30,510,443,147口	29,716,814,114口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	4.202円	4.181円	4.282円	4.310円	4.257円	4.273円

（注1）元本の状況

当ファンドの第107期首元本額は35,360,802,606円、第107～112期中追加設定元本額は769,125,757円、第107～112期中一部解約元本額は6,413,114,249円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第107期0.4202円、第108期0.4181円、第109期0.4282円、第110期0.4310円、第111期0.4257円、第112期0.4273円です。

（注3）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

損益の状況

第107期（自2021年2月19日至2021年3月18日）、第108期（自2021年3月19日至2021年4月19日）
 第109期（自2021年4月20日至2021年5月18日）、第110期（自2021年5月19日至2021年6月18日）
 第111期（自2021年6月19日至2021年7月19日）、第112期（自2021年7月20日至2021年8月18日）

項目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(A) 配当等収益	125,580,294円	121,965,745円	117,367,555円	115,264,475円	111,021,012円	107,642,176円
受取配当金	125,605,394	121,997,158	117,413,813	115,298,091	111,062,713	107,672,637
支払利息	△ 25,100	△ 31,413	△ 46,258	△ 33,616	△ 31,701	△ 30,461
(B) 有価証券売買損益	△ 354,030,350	△ 77,287,895	326,436,656	81,986,323	△ 168,108,870	41,864,914
売買益	8,241,635	1,893,711	329,849,032	87,159,592	3,928,927	44,125,832
売買損	△ 362,271,985	△ 79,181,606	△ 3,412,376	△ 5,173,269	△ 172,037,797	△ 2,260,918
(C) 信託報酬等	△ 13,864,617	△ 15,358,108	△ 13,703,400	△ 14,415,477	△ 13,790,892	△ 12,972,388
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 242,314,673	29,319,742	430,100,811	182,835,321	△ 70,878,750	136,534,702
(E) 前期繰越損益金	△ 3,774,024,989	△ 3,977,655,045	△ 3,983,878,770	△ 3,479,757,326	△ 3,257,847,964	△ 3,319,114,303
(F) 追加信託差損益金	△ 15,844,290,623	△ 15,426,423,248	△ 15,233,467,918	△ 14,584,726,991	△ 14,101,455,756	△ 13,745,869,755
(配当等相当額)	(991,462,475)	(968,737,492)	(957,904,779)	(918,906,755)	(890,854,080)	(869,971,919)
(売買損益相当額)	(△16,835,753,098)	(△16,395,160,740)	(△16,191,372,697)	(△15,503,633,746)	(△14,992,309,836)	(△14,615,841,674)
(G) 計(D+E+F)	△ 19,860,630,285	△ 19,374,758,551	△ 18,787,245,877	△ 17,881,648,996	△ 17,430,182,470	△ 16,928,449,356
(H) 収益分配金	△ 103,299,547	△ 100,408,399	△ 99,081,659	△ 94,778,708	△ 91,531,329	△ 89,150,442
次期繰越損益金(G+H)	△ 19,963,929,832	△ 19,475,166,950	△ 18,886,327,536	△ 17,976,427,704	△ 17,521,713,799	△ 17,017,599,798
追加信託差損益金	△ 15,844,290,623	△ 15,426,423,248	△ 15,233,467,918	△ 14,584,726,991	△ 14,101,455,756	△ 13,745,869,755
(配当等相当額)	(991,462,475)	(968,737,492)	(957,904,779)	(918,906,755)	(890,854,080)	(869,971,919)
(売買損益相当額)	(△16,835,753,098)	(△16,395,160,740)	(△16,191,372,697)	(△15,503,633,746)	(△14,992,309,836)	(△14,615,841,674)
分配準備積立金	750,341,434	732,120,912	735,638,085	714,790,775	693,975,608	683,737,925
繰越損益金	△ 4,869,980,643	△ 4,780,864,614	△ 4,388,497,703	△ 4,106,491,488	△ 4,114,233,651	△ 3,955,467,968

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
 (注4) 分配金の計算過程

第107期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(111,715,677円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(991,462,475円)および分配準備積立金(741,925,304円)より、分配対象収益は1,845,103,456円(10,000口当たり535円)であり、うち103,299,547円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第108期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(106,607,637円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(968,737,492円)および分配準備積立金(725,921,674円)より、分配対象収益は1,801,266,803円(10,000口当たり538円)であり、うち100,408,399円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第109期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(113,743,006円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(957,904,779円)および分配準備積立金(720,976,738円)より、分配対象収益は1,792,624,523円(10,000口当たり542円)であり、うち99,081,659円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第110期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(106,840,070円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(918,906,755円)および分配準備積立金(702,729,413円)より、分配対象収益は1,728,476,238円(10,000口当たり547円)であり、うち94,778,708円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第111期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(97,230,120円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(890,854,080円)および分配準備積立金(688,276,817円)より、分配対象収益は1,676,361,017円(10,000口当たり549円)であり、うち91,531,329円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第112期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(98,302,057円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(869,971,919円)および分配準備積立金(674,586,310円)より、分配対象収益は1,642,860,286円(10,000口当たり552円)であり、うち89,150,442円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

分配金のお知らせ

決算期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
1万口当たり分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

- ◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。
- ◇個人の受益者については、原則として20.315%の税率で源泉徴収（申告不要）されます。
- ◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

お知らせ

該当事項はありません。

1万口当たりの費用明細

（2021年2月19日～2021年8月18日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	67円	0.595%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、11,240円です。
（投信会社）	(22)	(0.195)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(44)	(0.387)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.013)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	4	0.033	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(3)	(0.030)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	(0)	(0.003)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	71	0.628	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

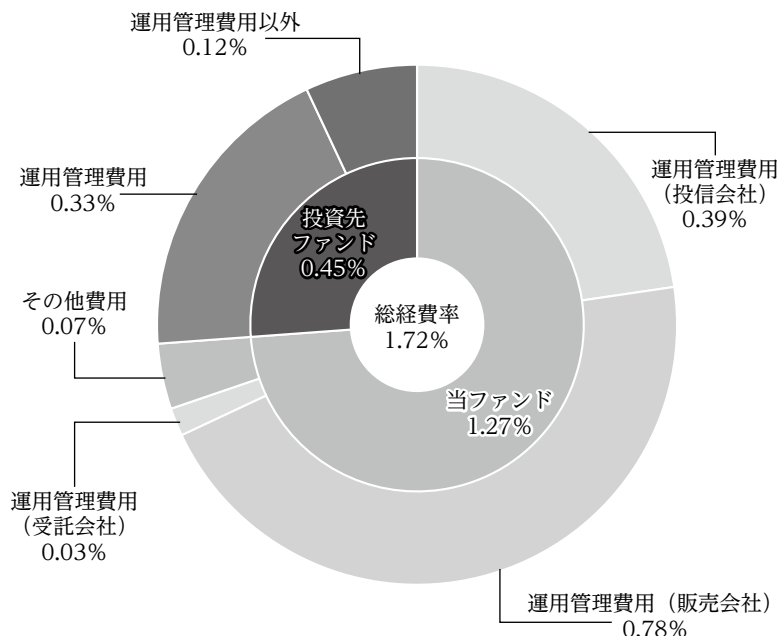
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



総経費率 (①+②+③)	1.72%
①当ファンドの費用の比率	1.27%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.33%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12%

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（年2回決算型）

売買及び取引の状況

（2021年2月19日から2021年8月18日まで）

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	邦 貨 建 ケイマン諸島籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	口 202, 280, 670	千円 114, 342	口 230, 525, 110	千円 132, 000

（注1）金額は受渡し代金です。

（注2）金額の単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

（2021年2月19日から2021年8月18日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2021年2月19日から2021年8月18日まで）

期首残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	期末残高（元本）	取引の理由
百万円 12	百万円 —	百万円 —	百万円 12	当初設定時における取得

（注）単位未満は切捨てです。

組入資産の明細

（2021年8月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首（前期末）	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	口 460, 796, 980	口 432, 552, 540	千円 248, 025	% 91. 2
イーストスプリング国内債券ファンド （国債）追加型 I（適格機関投資家向け）	273, 833	273, 833	295	0. 1
合 計	461, 070, 813	432, 826, 373	248, 321	91. 3

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

（注2）評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

（2021年8月18日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 248,321	% 90.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	25,795	9.4
投 資 信 託 財 産 総 額	274,116	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2021年8月18日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	274,116,062円
コール・ローン等	25,794,834
投資信託受益証券(評価額)	248,321,228
(B) 負 債	2,020,608
未払信託報酬	1,912,459
未払利息	74
その他未払費用	108,075
(C) 純資産総額(A－B)	272,095,454
元 本	236,215,490
次期繰越損益金	35,879,964
(D) 受 益 権 総 口 数	236,215,490口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,519円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 251,519,957円
 期中追加設定元本額 107,291,675円
 期中一部解約元本額 122,596,142円
- (注2) 1口当たり純資産額は11,519円です。
- (注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

損益の状況

当期（自2021年2月19日 至2021年8月18日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	12,339,622円
受 取 配 当 金	12,350,556
支 払 利 息	△ 10,934
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 794,737
売 買 益	813,618
売 買 損	△ 1,608,355
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,020,534
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,524,351
(E) 前期繰越損益金	13,857,769
(F) 追加信託差損益金	12,497,844
(配当等相当額)	(46,030,632)
(売買損益相当額)	(△33,532,788)
(G) 計 (D+E+F)	35,879,964
(H) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(G+H)	35,879,964
追加信託差損益金	12,497,844
(配当等相当額)	(46,030,632)
(売買損益相当額)	(△33,532,788)
分配準備積立金	36,912,210
繰越損益金	△13,530,090

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(10,319,088円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(46,030,632円)および分配準備積立金(26,593,122円)より、分配対象収益は82,942,842円(10,000口当たり3,511円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	
形態	ケイマン籍外国投資信託／オープン・エンド型	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドネシアの国債、政府保証債、政府機関債、準国債、地方債および社債	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	管理会社	ステート・ストリート・ケイマン・トラスト・カンパニー・リミテッド
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体の発行する公社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。ただし、インドネシアルピア建てで発行されるインドネシアの国債、政府保証債、政府機関債および地方債、ならびに国際機関債についてはこの限りではありません。 ・信託財産の純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 ・デリバティブ取引（NDF取引を含みます。）の利用は、ヘッジ目的に限定しません。 	
収益分配	原則として毎月分配を行う方針です。	
申込手数料	ありません。	
運用報酬および管理費用等	年率0.45%（上限）	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料等、その他の費用（法務および監査費用を含みます。）がかかります。	
設定日	2012年2月29日	
決算日	毎年12月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス（1-10年債）※	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.22%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※ ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2020年12月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

包括利益計算書

2020年12月31日に終了した事業年度

	日本円
投資収益	
受取利息	1,400,675,947
損益を通じて公正価値で測定する金融商品における実現純損益	(834,473,258)
外国為替取引に係る実現純損益	(73,686,585)
外国為替先渡取引に係る実現純損益	(888)
損益を通じて公正価値で測定する金融商品における未実現評価損益の変動額	617,294,686
外国為替取引に係る未実現評価損益の変動額	(2,164,138)
投資収益（損失）合計	1,107,645,764
費用	
運用報酬	61,040,399
管理事務・保管・受託費用	18,164,545
専門家報酬	4,535,440
費用合計	83,740,384
税引前利益（損失）	1,023,905,380
税金費用	(591,062,750)
当期純利益（損失）	432,842,630

投資有価証券明細表（未監査）（2020年12月31日現在）

銘柄	利率 (%)	償還日	額面	評価額 (日本円)	取得金額 (日本円)	対純資産 比率 (%)
損益を通じて公正価値で測定 する金融資産						
社債及び国債						
Indosat Tbk PT	10.40	6/4/2025	32,000,000,000	267,716,857	301,316,695	1.74
Indosat Tbk PT	8.65	11/9/2027	15,000,000,000	116,089,388	126,600,111	0.76
Indonesia Treasury Bond	11.00	9/15/2025	19,750,000,000	184,246,207	198,953,168	1.20
Indonesia Treasury Bond	10.25	7/15/2027	13,000,000,000	122,998,650	127,505,597	0.80
Indonesia Treasury Bond	10.00	9/15/2024	16,000,000,000	140,681,770	155,598,920	0.92
Indonesia Treasury Bond	9.50	7/15/2023	9,635,000,000	82,199,912	88,796,953	0.54
Indonesia Treasury Bond	10.00	2/15/2028	17,150,000,000	158,535,933	170,781,454	1.03
Indonesia Treasury Bond	10.50	7/15/2038	14,250,000,000	143,449,209	152,194,216	0.94
Indonesia Treasury Bond	9.75	5/15/2037	9,700,000,000	90,051,543	99,369,998	0.59
Indonesia Treasury Bond	10.50	8/15/2030	20,124,000,000	199,409,198	199,799,939	1.30
Indonesia Treasury Bond	9.50	7/15/2031	23,400,000,000	220,647,052	230,898,161	1.44
Indonesia Treasury Bond	8.38	9/15/2026	107,000,000,000	921,035,948	912,035,924	6.00
Indonesia Treasury Bond	9.50	5/15/2041	14,786,000,000	135,668,384	144,633,213	0.88
Indonesia Treasury Bond	8.25	6/15/2032	33,450,000,000	280,721,124	301,182,441	1.83
Indonesia Treasury Bond	7.00	5/15/2027	97,895,000,000	777,632,222	810,112,485	5.07
Indonesia Treasury Bond	6.38	4/15/2042	16,300,000,000	114,060,738	120,833,536	0.74
Indonesia Treasury Bond	6.13	5/15/2028	89,500,000,000	669,028,226	687,753,788	4.36
Indonesia Treasury Bond	5.63	5/15/2023	79,450,000,000	603,098,521	624,425,133	3.93
Indonesia Treasury Bond	6.63	5/15/2033	66,550,000,000	500,969,709	517,117,801	3.26
Indonesia Treasury Bond	8.38	3/15/2034	126,900,000,000	1,110,888,402	1,146,658,644	7.24
Indonesia Treasury Bond	8.38	3/15/2024	107,178,000,000	889,253,222	998,496,873	5.79
Indonesia Treasury Bond	9.00	3/15/2029	95,185,000,000	847,847,769	905,967,106	5.52
Indonesia Treasury Bond	8.75	2/15/2044	51,479,000,000	451,392,510	474,524,252	2.94
Indonesia Treasury Bond	8.25	5/15/2036	73,500,000,000	632,957,856	619,384,181	4.12
Indonesia Treasury Bond	8.75	5/15/2031	53,200,000,000	468,285,359	459,973,656	3.05
Indonesia Treasury Bond	7.50	8/15/2032	28,120,000,000	229,620,951	227,320,978	1.50
Indonesia Treasury Bond	7.50	5/15/2038	53,965,000,000	430,952,662	393,717,169	2.81
Indonesia Treasury Bond	7.38	5/15/2048	30,000,000,000	234,864,065	226,020,416	1.53
Indonesia Treasury Bond	8.13	5/15/2024	74,000,000,000	603,678,501	579,923,215	3.93
Indonesia Treasury Bond	8.25	5/15/2029	88,500,000,000	751,207,331	714,711,475	4.90
Indonesia Treasury Bond	8.38	4/15/2039	46,500,000,000	408,450,513	371,603,472	2.66
Indonesia Treasury Bond	7.50	6/15/2035	64,000,000,000	519,444,890	483,343,901	3.38
Indonesia Treasury Bond	7.00	9/15/2030	123,000,000,000	989,704,581	921,455,824	6.45
Indonesia Treasury Bond	6.50	6/15/2025	114,746,000,000	889,352,461	823,115,466	5.79
Indonesia Treasury Bond	7.50	4/15/2040	28,000,000,000	230,974,864	218,642,301	1.50
Indonesia Treasury Bond	6.50	2/15/2031	29,824,000,000	234,401,480	210,939,869	1.53
Indonesia Treasury Bond	5.50	4/15/2026	18,000,000,000	135,893,515	128,590,867	0.89
損益を通じて公正価値で測定 する金融資産合計				15,787,411,523	15,874,299,198	102.86
ポートフォリオ合計				15,787,411,523	15,874,299,198	102.86

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2020/2/26 ～2021/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.220%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,811円です。
（投信会社）	(15)	(0.143)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.014)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	26	0.234	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入資産の明細

(2021年2月25日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 下 以 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	599,500	629,471	91.5	—	50.8	23.7	17.0
合 計	599,500	629,471	91.5	—	50.8	23.7	17.0

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示
 国内（邦貨建）公社債
 組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	第313回 利付国債（10年）	%	千円	千円	
	第315回 利付国債（10年）	1.3	25,000	25,020	2021/03/20
	第351回 利付国債（10年）	1.2	20,000	20,080	2021/06/20
	第354回 利付国債（10年）	0.1	50,000	50,273	2028/06/20
	第354回 利付国債（10年）	0.1	59,000	59,212	2029/03/20
	第359回 利付国債（10年）	0.1	90,000	89,874	2030/06/20
	第53回 利付国債（20年）	2.1	40,000	40,721	2021/12/20
	第60回 利付国債（20年）	1.4	30,000	30,817	2022/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	52,195	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	47,755	2024/03/20
	第75回 利付国債（20年）	2.1	20,000	21,762	2025/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	38,000	41,548	2025/06/20
	第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	61,262	2026/03/20
	第91回 利付国債（20年）	2.3	50,000	56,493	2026/09/20
第117回 利付国債（20年）	2.1	27,500	32,452	2030/03/20	
合 計			599,500	629,471	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。